



上尾ロータリークラブ



2020-2021年度R.I.テーマ
ロータリーは機会の扉を開く



2020-2021年度 宇多村海見会長

第2842回 例会 2020. 9. 10

会長あいさつ

週報 No.2147
発行 2020年 9月17日

2020-2021年度
会長 宇多村海見
幹事 深澤 圭司
副会長 斎藤 修弘
副幹事 長沼 大策
編集責任者・公共イメージ向上委員会
委員長 坂 佳三

2020 学年度
ロータリー米山記念奨学生
トウ シンヨウ
修 針叶 さん

行事予定

- 9月24日 米山記念奨学生卓話
修 針叶さん
- 10月1日 部門セミナー報告③
米山記念奨学部門
- 10月9日 新会員卓話
山崎亮一会員
- 10月15日 部門セミナー報告④
社会奉仕/職業奉仕
- 10月22日 上尾市とYahoo!の
防災連携について
上尾市危機管理防災課
- 10月29日 クラブフォーラム
会員増強維持意見交換会

皆さまこんにちは。本日もまだ蒸し暑い中、大勢の皆さまにお越しいただきありがとうございます。今月は「基本的教育と識字率向上月間」です、それにちなんでお話をしたいと思います。

基本的教育が普及している日本の素晴らしさを感じないわけにはいかない著書があります。私が大学生の時に読んだ本で、日本の歴史学者・京都大名誉教授、会田雄次先生が著した『アロン収容所』です。初版は1962年、当時は戦後15~16年ということで進歩的な文化人や学者が幅を利かせていた時代、保守側の論客・学者の名著です。収容所という何だろうとなりますが、これは捕虜の収容所です。会田先生は太平洋戦争の時、当時は神戸大学の先生でありながら、陸軍の歩兵としてビルマの戦地に向かいました。会田先生はビルマで終戦を迎え、終戦後はイギリス軍が設置した収容所に2年間いました。この2年間の出来事をまとめたのが『アロン収容所』です。当時は欧米的なヒューマニズムがもてはやされる時代であったにもかかわらず、会田先生の異を唱えます。この著のサブタイトルは「西欧ヒューマニズムの限界」です。そこに書いてあることで素晴らしいと思ったのは、日本人の暗算能力と識字率が高いということです。イギリスの軍制で下士官以上は貴族や王族に連なる者など比較的身分が高い人間が就きますが、下士官や従卒は中産階級の者が占め識字率が高くなかったようです。アロン収容所の日本人たちは物資を運ぶなどの労役があり、その計算能力がイギリス人より長けていたそうです。なので計算を必要とする労働では日本人が重宝されたという主旨が記述されています。また、収容されている日本人向けに新聞のようなものを発行したいとイギリス軍の所長に許可をもらいに行った際、所長から「ここにいる日本人は何人字が読めるか」と訊かれ「全員読める」と回答したら、信じてもらえなかったという逸話が残っています。文明の先駆者と思っていた欧米、特にイギリスでの実際の姿は、基本的教育が受けられる者・受けられない者の差があった一方で、東洋の小国・日本軍の識字率が高かったと書かれており、そこに私は誇りを感じるわけです。いま「持続可能な」という言葉が流行っておりますし、当時はサステナビリティ (sustainability) という言葉もなかったと思いますが、

皆さまこんにちは。私の奨学生生活も数カ月経ちました。いろいろな活動や例会に参加して、生活が充実しています。友だちもできてすごく嬉しかったです。そして先月末、博士課程への進級試験の結果がでて合格しました。本当にありがとうございました。皆様のご期待に応えるため、また自分のためにもっと頑張りますので、これからもよろしくお願ひいたします。

ロータリー米山記念奨学授与

2020学年度 ロータリー米山記念奨学生 修針叶さん

皆さん、こんにちは。私の奨学生生活も数カ月経ちました。いろいろな活動や例会に参加して、生活が充実しています。友だちもできてすごく嬉しかったです。そして先月末、博士課程への進級試験の結果がでて合格しました。本当にありがとうございました。皆様のご期待に応えるため、また自分のためにもっと頑張りますので、これからもよろしくお願ひいたします。

米山記念奨学委員会 樋口雅之委員長・カウンセラー

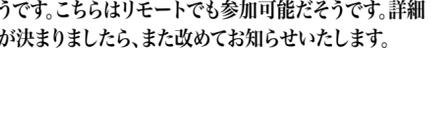
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会から「奨学生・学友証明書」が送られてきました。奨学生番号、世話クラブ名などを忘れないでいただくこと、奨学期間終了後、学友となっても奨学生時の情報を覚えておいていただくことを目的にしたカードタイプの証明書です。こちらを修さんにお渡しいたします。一生大事に持っていただけたらと思います。



幹事報告

深澤 圭司幹事

本日は幹事報告はなく、先日行われた会長・幹事会で地区大会についての話題がでたのでお知らせいたします。今年はコロナ禍ということで、11月14日、第1日目は地区役員と会長までと限定される予定です。また11月15日、第2日目はハイブリッドでの開催が予定され大懇親会がない代わりに大抽選会を企画しているそうです。こちらはリモートでも参加可能だそうです。詳細が決まりましたら、また改めてお知らせいたします。



例会主題

会員卓話「コロナ禍を生きる」

藤村 作会員 (地区補助金運営委員会 委員長)

こんにちは。皆さんいろいろな情報を各方面からご存じかと思われませんが、新型コロナウイルスについて一般的なお話をさせていただきます。また宇多村会長から地区のロータリー財団部門についてもリクエストをいただいたので少しお話しいたします。

まず今年7月、須田直前会長が企画したAGETAKEにブース出展しました。このブースでは血管年齢を計る企画をさせていただきました。AGETAKEはコロナ禍でも密にならないよう非常に気を遣って大成功したので、これから毎年のように開催されるのではないかなと思います。同じロータリアンとして、これからも一緒になかにか企画できるかなと思っています。

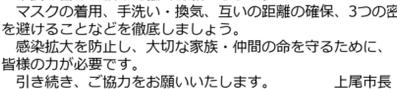
さて市のコロナ陽性確認者の状況ですが、市のホームページをご覧ください。すぐわかる情報です。1人目

の陽性者がでたのはここ東武バケットで、IMを開催した少し前で、9月6日現在の累計陽性者数は75人、現在の入院患者数は4人です。それでパワーポイントの資料に上尾市長の言葉を載せましたが、要は「3密を避けよう」ということです。上尾市長から「なんとかならないか」と訊かれたことがあります。僕はそのとき「高崎線の上尾と大宮の間を封鎖してしまえば」と言ったのですが、その後、大宮でクラスターが出たタイミングでした。皆さんご存じだと思いますが、コロナウイルスの型を表にまとめました。普通のコロナウイルスというのは「かぜ」なんです。一般的なコロナウイルスは4種類あります。かぜ、SARS、MERS、COVID-19です。致死率は、SARS=9.4%、MERS=34.4%に対して、COVID-19=5.0%なので、そこまで高くありません。ただし地域や時期によって異なります。たいへんな病気ではあります。2000年以降、だいたい10年に1回、こんなことが起きています。SARS、MERSが流行したのは一部の地域でしたが、COVID-19は全世界で流行しているので大変です。反面、日本は症状的にはやや軽くて良かったんです。中国の春節の頃、来日者がいたのに、日本人の症状が軽いのは不思議です。型が違っているとか、あるいは

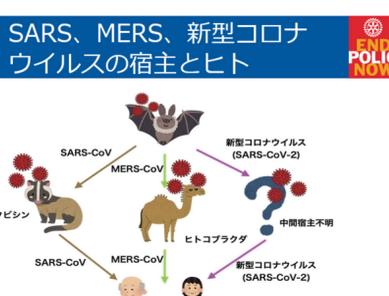
上尾市の陽性確認者の状況 (令和2年9月6日現在)

累計陽性者数 75人
現在の患者数 4人

新型コロナウイルスの感染拡大が続いており、危機感を抱いています。市民の皆様へ改めて強くお願いします。マスクの着用、手洗い・換気、互いの距離の確保、3つの密を避けることなどを徹底しましょう。感染拡大を防止し、大切な家族・仲間を守るために、皆様のご協力が必要です。引き続き、ご協力をお願いいたします。 上尾市長



SARS、MERS、新型コロナウイルスの宿主とヒト



新型コロナウイルス感染症の典型的な経過



コロナウイルス感染症	かぜ	SARS (重症急性呼吸器症候群) (中東呼吸器症候群)	MERS	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)
原因ウイルス	ヒトコロナウイルス (4種類)	SARS コロナウイルス	MERS コロナウイルス	SARS-CoV-2
発生年	毎年	2002~2003年	2012年~	2019年12月~
流行地域	世界中	中国広東省	サウジアラビアなど アラビア半島	世界中に拡大
宿主動物	ヒト	キタコウモリ	ヒトコブラクダ	不明
感染者数	かぜの原因の10~15%を占める	8,098人 (総数)	2,494人 (2020年6月25日現在)	9,808,340人 (2020年6月27日現在)
致死率	極めて稀	9.4%	34.4%	5.0%
感染経路	咳などの飛沫、接触	咳などの飛沫、接触、尿、便	咳などの飛沫、接触	咳などの飛沫、接触
感染力 (基本再生数)	1人から多数	1人から2~5人	1人から1人未満	1人から2~3.5人
潜伏期間	2~4日	2~10日	2~14日	1~14日
感染経路	なし	2類感染症	2類感染症	指定感染症

発症	発症後1週間程度	発症後1週間~10日	発症後10日以降
発症	80%	20%	5%
経過	発症のまま治癒	肺炎症状が増悪し入院	集中治療室へ2-3%で致命的
時間	1週間前後	1週間前後	10日前後

年齢	0-9歳	10-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上
致死率 (%)	0	0	0	0.2	0.1	0.4	1.5	5.6	11.9

もしかしらあ頃、みんな弱いCOVID-19にかかり、抗体ができたのかもしれない。

SARS、MERS、COVID-19の宿主は、いずれもコウモリからです。ただ、中間宿主がハクビシン(SARS)やヒトコブラクダ(MERS)に対して、COVID-19は何かわかっていません。

新型コロナウイルス感染症の症状は、発熱、咳、だるさ、食欲低下、息切れ、痰、筋肉痛とあり、このほか下痢や腹痛もあります。典型的な経過では、軽い症状が1週間ほどあり、そこで終わってしまうのがほとんどです。でも中には調子が悪くなって呼吸困難、咳、痰がでて、最終的に人口呼吸器につながっていくのが5%くらいと言われています。

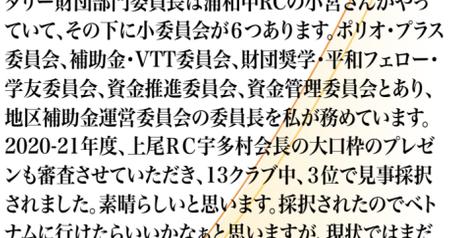
国内発生動向のグラフを掲示します。やはり60歳を超えた高齢の方の致死率が高くなっています。ただ80歳以上で亡くなると、基礎疾患が主な原因でも、コロナで入院していると死因をコロナと書かざるを得なくなっているため致死率が高くなっているのかもしれない。

検査の方法ですが、PCR検査、抗原検査キットは鼻咽頭拭い液で診て、抗体検査は血液で診ます。PCR検

査の短所は、結果がでるまでに時間がかかることで、抗原検査では感度が低いこと、抗体検査では偽陽性が起こり得ることです。

さて新型コロナウイルスワクチンの開発状況ですが、つい先日、副作用問題で試験が中止になったものがありますが、これからはなかなか出てくることはないかなと思います。薬ができたからといって、完治するとは確約できないので、やはり予防に努めることが大切です。3密を避けましょう、ということですね。

残り5分ほど、ロータリー財団のお話をします。地区ロータリー財団委員長は中川PDGがやっています、ロータリー財団部門委員長は浦和RCの小宮さんがやっています、その下に小委員会が6つあります。ポリオ・プラス委員会、補助金・VTT委員会、財団奨学・平和フェロー・学友委員会、資金推進委員会、資金管理委員会とあり、地区補助金運営委員会の委員長を私が務めています。2020-21年度、上尾RC宇多村会長の大口樺のプレゼンも審査させていただき、13クラブ中、3位で見事採択されました。素晴らしいと思います。採択されたのでベトナムに行けたらいいかなと思います。採択ではまだわかりません。上尾RCとベトナムとの関りがだいぶできてきましたのでぜひ実現できるよう、皆さんにご協力いただけるとういかなと思います。本日はどうもありがとうございます。



スマイル

齋藤哲雄会員 昨日9月9日、待望の初孫が誕生しました。3540gの元気な男の子です。やっとな物のジジになりました。

宇多村会長/深澤幹事/斎藤修弘副会長/長沼副幹事
武重会員/岡野会員/大塚信郎会員/村岡会員/尾花会員/
大塚崇行会員/齋藤博重会員/久保田会員/藤村会員/須田会員/
樋口会員/小田切会員/丹井会員/奥川会員/関口良康会員

出席率	
会員数	37
出席数	23
欠席数	14
62.16%	

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30 事務所 〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-8-31 新和エクセルビル303
例会場 東武バケットホール4F(ポリス) TEL 048-775-7788 / FAX 048-776-9799

